

令和元年 秋の叙勲・褒章

秋の叙勲・褒章の発表があり、市内では11人が受章されました。

※年齢は10月25日現在

井上 豊 (72歳)
警察功労・師岡町

●危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章

南 正幸 (66歳)
消防功労・元東京消防庁消防司令長・新町

荒井孝一 (72歳)

警察功労・元警視庁警部・長淵

飯田正信 (72歳)

警察功労・元警視庁警部・小曾木

浦野洋治 (72歳)

警察功労・元警視庁警視・畑中

小田明文 (72歳)

警察功労・元警視庁警部・大門

瑞宝单光章

秋葉久夫 (67歳)

消防功労・元東京消防庁消防司令長・今井

伊東重信 (79歳)
教育功労・元公立中学校長・河辺町

瑞宝双光章

藍綬褒章

川鍋重美 (53歳)
消防功績・現青梅市消防団団長・小曾木

藍綬褒章

斎藤 賢 (71歳)
社会福祉功労・現特別養護老人ホーム「羽村園」施設長・河辺町

12月定例議会

令和元年青梅市議会定例会12月定例議会が12月9日(月)の午前10時から開催されます。初日に予定されている内容は、市長所信表明、議案審議などです。原則としてどなたでも傍聴できますので、お出かけください。

詳細は、11月15日発行の「おうめ市議会だより」または市議会ホームページをご覧ください。同ホームページでは、定例議会の内容、市議会議員の紹介、本会議等の記録やライブ中継などもご覧いただけます。お問い合わせ 議会事務局

各計画(素案)への意見募集を行います

市では、さまざまな計画について、各関係団体や委員会等で検討を重ねています。このたび次の計画の素案を作成しましたので、皆さんの意見を募集します。なお、受け付けた意見は個人情報を除き、市の考え方を付して市のホームページで公表します。※意見に対する個別の回答はできません。

対象 市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所または事業所を有する方、当該案件に直接的な利害関係を有する方
閲覧期限 11月29日(金)

計画名	①第4次青梅市健康増進計画および第3次青梅市食育推進計画(案) 問い合わせ 健康センター	②第2期青梅市子ども子育て支援事業計画(案) 問い合わせ 子育て推進課	③第5期青梅市障害者計画(案) 問い合わせ 障がい者福祉課
閲覧場所	健康センター、子育て支援センター	子育て推進課(市役所1階)、子育て支援センター	障がい者福祉課(市役所1階)、障がい者サポートセンター、子育て支援センター
提出方法	<p>※各計画(素案)は、行政情報コーナー(市役所2階)、各市民センター、中央図書館で閲覧可 ※市ホームページで閲覧可</p> <p>11月29日(消印)までに、閲覧場所に備え付けの用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要事項、意見を記入のうえ、次のいずれかの方法で提出してください。</p> <p>▷直接持参…土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分 ▷郵送…①〒198-0042 青梅市東青梅1-174-1 健康センター ②〒198-8701 青梅市子育て推進課 ③〒198-8701 青梅市障がい者福祉課 ▷ファックス…①☎23-2195②③☎22-3508 ▷電子メール…①健康センター ☒div1530@city.ome.tokyo.jp ②子育て推進課 ☒div1710@city.ome.tokyo.jp ③障がい者福祉課 ☒div1520@city.ome.tokyo.jp</p>		

傍聴にお出かけください 障害者地域自立支援協議会

日時 12月6日(金) 午後2時～4時
会場 市役所2階205・206会議室
定員 10人(抽選)
傍聴受付 当日の午後1時35分～1時55分に会場入り口で

その他 手話通訳利用者は26日までに電話または直接障がい者福祉課認定サービス係へ
問い合わせ 障がい者福祉課認定サービス係

乗って守ろう!使って育てよう!公共交通

現状はピンチ

現在、市内では鉄道やバスが運行されており、公共交通に恵まれた地域であると言えます。

しかしながら近年、公共交通の利用者数は減少を続け、交通事業者の努力や行政の補助金だけでは路線の維持が難しくなっています。

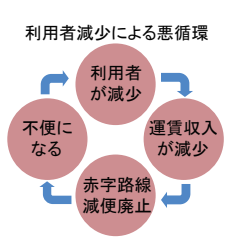
減少の悪循環

利用者が減ると、交通事業者の運賃収入が減少し、運行経費を賄うことができなくなり、さらには路線の縮小や廃止につながります。

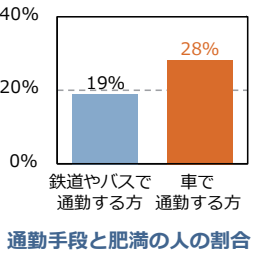
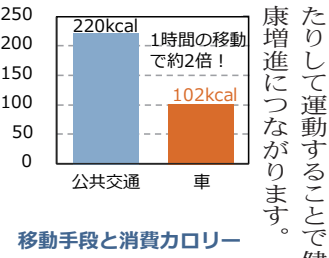
利用して健康に

例えば、買物へ行くのに1時間移動するのと、車で行けば家から店までほとんど座ったまま移動することになります。

一方、鉄道・バスを使えば駅やバス停まで歩いたりと、鉄道・バスの中で立つ

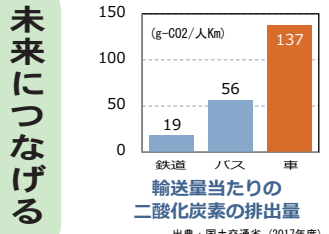


する悪循環になります。今は車を利用していても、5年後、10年後の近い将来、車以外の移動手段が必要となった時、困るかもしれません。



使うほどエコ

鉄道やバスは車に比べて二酸化炭素排出量が半分以下となり、地球環境にとって



未来につなげる

いつもの生活に鉄道やバスの利用を取り入れてみるのが公共交通を未来につなげる第一歩になります。市内の公共交通の情報は市のホームページに掲載しています。



お問い合わせ 都市整備部管理課

吉川英治記念館

昭和を代表する作家で、名誉市民でもある吉川英治氏を顕彰する「吉川英治記念館」(柚木町1-101-1)は、平成31年3月に、惜しまれつつ閉館しました。

この記念館について、これまで管理していた吉川英治国民文化振興会から寄付の申し出を受けており、市としてはこれを引き受け、新たに開設する方向で検討しています。



日時 11月29日(金) 午後7時30分から
会場 梅郷市民センター会議室
定員 先着50人
費用無料
直接会場へ
問い合わせ 企画政策課

聖明園雑巾贈呈式

市では、昭和44年から、聖明園の入所者から手縫いの雑巾の寄贈を受けています。今年は、50回目という節目の年であることから、式典に加え、六中プラスバンド部員の演奏と部員による感謝の声をビデオレターとして作成し、贈呈式で放映しました。

また、贈呈式に参加していない入所者も視聴することができるように、ビデオターをDVDに記録して贈呈しました。いただいた雑巾は市内小中学校に配布されます。
問い合わせ 高齢者支援課地域支援係

